

来週は音楽発表会です！



いよいよ来週は音楽発表会です。どの学年も音楽発表にむけての練習も大詰めになっており、体育館からは毎日楽器の音が聞こえてきます。休み時間も体育館で木琴や鉄琴の練習をする人もたくさんいます。また、下校の時には普段持って帰らないリコーダーや鍵盤ハーモニカを持って帰る姿をたくさん見かけます。きっと家で努力を重ねているんだろうな・・・と想像すると本番がとても楽しみになります。今年は保護者の方にも参観していただけます。その際には、演奏とともに本番までの子ども達の努力にも心をはせていただけるとより音楽発表会を楽しんでいただけるかと思っておりますのでよろしくお願いします。

「足うったけど大丈夫？」

新型コロナウイルスの影響によりなかなかできていなかった「たてわり遊び」が今年は復活しています。6年生が遊びを計画し、色班ごとに遊びをします。6年生は自分が楽しむだけでなく周りの様子を見て遊びを進めていかなければなりません。その第2回が6月7日に行われました。多目的室でハンカチ落としをしていた班の出来事です。6年生も遊びに入り楽しく活動をしていました。6年生がハンカチを落とし低学年の児童が追いかけていた場面の出来事です。低学年の児童がオルガンに足をぶつけてしまいました。けがをするほどぶつけたわけではないので、そのままゲームは進んでいきました。すると6年生が「足うったけど大丈夫？」と声掛けをしてくれました。何も言わなくてもゲームは進んでいきますし、何の問題もありません、でもその一言があるだけで低学年の児童はとても安心したのではないかなと思います。横で見ていた私はとても温かい気持ちになりました。きっとたくさんの色班でこういった言動があったのではないかなと思います。ここ数年、学級・学年を超えた活動がしにくい状況でしたが、全校で活動をする、子ども達の新たな良さを発見できるなあと再認識しました。



「みんな教室もどろう！」

先日から雨が多くジメジメした天気が続いています。3連休もなく大人も子どもも疲れが出てきやすいのが6月かなと思っています。夏休みまで折り返し地点ということで6月6日に全校放送で学校のルールについての話をしました。今回は特に「時間を守る」ということです。チャイムが鳴った時には着席をする（通称「ベル着」）、チャイムが鳴った時には授業を始めることができる（通称「ベルスタ」）についてみんなで守ってほしいという話をしました。特に高学年の人たちがそれらを続けていくことで学校の雰囲気が変わり愛知川東小学校がよりよくなっていくので学校を引っ張ってほしいというお願いもしました。すると早速6月7日の昼休み、6年生がサッカーをしていた時のことです。一緒にしたいなあと考えて近づいたところで予鈴がなっていました。その時にサッカーをしていたメンバーの一人が「みんな教室戻ろう」と声掛けをしてくれました。その声掛けを聞いた6年生はすぐに遊びをやめて教室に帰っていきました。6年生が率先して運動場から帰る姿はとてもかっこよかったです。みんなで遊んでいると少し気が大きくなり「ちょっとぐらいいや」という気持ちになりがちです。そんな時に一人でも「時間やし教室戻ろう」という声掛けをするとみんなの気持ちが変わり、それが学校全体を変えることにつながると思います。梅雨のジメジメを吹き飛ばすようなうれしい出来事でした。

（文責：教育相談担当 松田）